

フェノプロフェンカルシウム錠 Fenopropfen Calcium Tablets

溶出試験 本品 1 個をとり、試験液に水 900mL を用い、溶出試験法第 2 法により、毎分 50 回転で試験を行う。溶出試験を開始し、規定時間後、溶出液 20mL 以上をとり、孔径 0.45 μ m 以下のメンブランフィルターでろ過する。初めのろ液 10mL を除き、次のろ液 V mL を正確に量り、表示量に従い 1mL 中にフェノプロフェン ($C_{15}H_{14}O_3$) 約 67 μ g を含む液となるように水を加えて正確に V' mL とし、試料溶液とする。別にフェノプロフェンカルシウム標準品(別途「フェノプロフェンカルシウム」と同様の方法で水分を測定しておく)約 0.019g を精密に量り、水に溶かし、正確に 50mL とする。この液 5mL を正確に量り、水を加えて正確に 25mL とし、標準溶液とする。試料溶液及び標準溶液につき、紫外可視吸光度測定法により試験を行い、波長 271nm における吸光度 A_T 及び A_S を測定する。

本品が溶出規格を満たすときは適合とする。

フェノプロフェン($C_{15}H_{14}O_3$)の表示量に対する溶出率(%)

$$= W_S \times \frac{A_T}{A_S} \times \frac{V'}{V} \times \frac{1}{C} \times 360 \times 0.927$$

W_S : 脱水物に換算したフェノプロフェンカルシウム標準品の量(mg)

C : 1 錠中のフェノプロフェン($C_{15}H_{14}O_3$)の表示量(mg)

溶出規格

表示量*	規定時間	溶出率
200mg	30 分	80% 以上

*フェノプロフェンとして

フェノプロフェンカルシウム標準品 「フェノプロフェンカルシウム」。ただし定量するとき、換算した脱水物に対し、フェノプロフェンカルシウム($C_{30}H_{26}CaO_6$) 99.0%以上及びカルシウム(Ca)7.5 ~ 7.8%を含むもの。